

## 「北の住まいるタウン」のこれまでの経過

○平成25年3月 「次世代北方型居住空間モデル構想」 策定

➤持続可能なまちづくりに向け

「コンパクトなまちづくり」、「低炭素化・資源循環」の取組推進

○平成27年10月 「北の住まいるタウン」検討協議会 設置

➤人口減少・少子高齢の進行により、買い物支援などの「生活を支える」取組を加え一体的に推進する「北の住まいるタウン」の構築に向けて、様々な意見を聴取

～平成27年11月から平成28年6月まで、「検討協議会」4回開催～

○平成28年7月 「北の住まいるタウン」の基本的な考え方 策定

～以降「検討協議会」は前年度まで 計6回開催～

・取組の推進に向けて、様々な意見を聴取

〔これまでの主な取組〕

- ・モデル市町村（当別町、鹿追町）での取組展開
- ・実践ガイドブック（冊子版、WEB版）とりまとめ
- ・防災ワーキング会議の検討とりまとめ
- ・メイヤーズフォーラム、まちづくりセミナー、事例見学会の開催 など

○令和3年12月 令和3年度 第1回「検討協議会」開催

- ・今年度の取組報告
- ・自然災害、脱炭素化、デジタル化、新型コロナの影響など社会情勢の変化を踏まえ、取組の充実を図るため、「基本的な考え方」見直しについてご意見を聴取

○令和4年3月 令和3年度 第2回「検討協議会」開催

- ・見直し素案について、意見交換

※ 今後のスケジュール（予定）

- |         |            |
|---------|------------|
| 令和4年4月～ | 原案作成       |
| 令和4年7月  | 検討協議会      |
| 令和4年8月  | 市町村等への意見照会 |
| 令和4年9月  | 検討協議会      |
|         | 公表予定       |